



指宿市立 西指宿中学校

生徒数 60人
学級数 3クラス



《テーマ》
一人一人の生徒に生き生きとした学校生活を
～差別や偏見をなくし，認め支え合う仲間作り～

研究に当たって（テーマ設定の理由）

本校は「夢を持ち，自ら学ぶ意欲と粘り強さを備えた心豊かでたくましい生徒の育成」を学校教育目標とし，めざす生徒像の1つに「相手の立場を考え，話したり行動したりする生徒」を掲げている。情報端末機器の普及が進む一方で，豊かな人間性の育成が課題となっている昨今，様々な活動を通して，お互いを認め支え合う心を育成することが，学校教育目標の達成，めざす生徒像の育成につながるのではないかと考え，テーマを設定した。

研究スケジュール

7月2日（金）人権教室
7月8日（木）情報モラル教室
11月25日（木）人権教室
12月3日（金）人権同和教育講演会
講師：高崎 恵さん
12月3日（金）職員研修（同和問題 他）

毎月25日 西中ニコニコデー

特色ある取組（他校にもおすすめの取組）

□ 西中ニコニコデー（「人権」について考える日）

本校では，毎月25日を「西中ニコニコデー」と設定し，年間を通じて「人権」について考える取組を行っている。主な取組内容として，「毎月定められた行動目標の実践」「給食時間における心温まるエピソードの紹介」「『命』に関する授業（全学年における道徳授業の実施）」などが挙げられる。



【「命」の授業】

□ 人権同和教育講演会

毎年，高崎恵さん（男女共同参画政策アドバイザー，オフィスピア所属）を講師としてお招きし，生徒・保護者を対象とした講演会を実施している。11年目を迎えた本年度は，「Iメッセージによる話合い」を中心に，「周囲へ配慮した言葉遣い」について御講演いただいた。



【人権同和教育講演会】

子どもの人権プロジェクト推進校の取組の成果と課題（子どもの変容，よかったこと，今後やってみたいこと）

- 多様なアプローチによる人権学習を通して，生徒・職員の人権意識の高揚を図るよい機会となった。
- これまで学習してきた内容と本事業で学習した内容を結びつけることで，人権教育に対する理解を深化させることができた生徒が多く見受けられた。
- 今後も「西中ニコニコデー」や道徳教育などを軸に，本事業で学習した内容を繰り返し想起させ，生徒一人一人の実践力を高めていく。